

歳

入

執行率
43.2%

歳

出

執行率
33.9%

令和5年度上半期 収支状況

※上段が予算額、下段が収入・支出済額で（ ）は執行率です。

予算額：55億6,905万円 収入済額：24億308万円		予算額：55億6,905万円 支出済額：18億8,910万円	
3億1,811万円 1億5,797万円 (49.7%)	町税	9億1,428万円 2億3,768万円 (26.0%)	総務費
23億5,135万円 16億4,507万円 (70.0%)	地方交付税	8億2,108万円 2億5,709万円 (31.3%)	民生費
8,357万円 3,743万円 (44.8%)	使用料及び手数料	3億7,058万円 1億77万円 (27.2%)	衛生費
2億8,770万円 6,628万円 (23%)	国庫支出金	5億996万円 2億1,848万円 (42.8%)	農林水産業費
3億4,247万円 1億176万円 (29.7%)	道支出金	1億7,630万円 1億4,224万円 (80.7%)	商工費
4,956万円 2,211万円 (44.6%)	財産収入	7億4,451万円 2億5,803万円 (34.7%)	土木費
9億4,062万円 0万円 (0.0%)	繰入金	3億6,449万円 1億2,826万円 (35.2%)	教育費
1億9,457万円 1,367万円 (7.0%)	諸収入	3億2,419万円 1億3,376万円 (41.3%)	公債費
3億810万円 (0.0%) 0万円 (0.0%)	町債	4億6,124万円 161万円 (0.3%)	諸支出金
3億720万円 1億518万円 (34.2%)	寄附金	6億5,445万円 3億59万円 (45.9%)	職員費
3億8,580万円 2億5,361万円 (65.7%)	その他	2億2,797万円 1億1,059万円 (48.5%)	その他

令和5年度の上半期（4月～9月）の収支状況をお知らせします。限られた財源のなかで健全財政を堅持しつつ町民生活の向上を重点に、行財政の効率的な運営に努めています。この公表を通じ、町の財政がどのような状況にあるかをご覧いただき、住みよいまちづくりのこれからも一層のご理解とご協力をお願いいたします。

町税の収入状況

税区分	予算額	調定額	収入済額	収歩 入合
町民税	1億4,986万円	1億6,563万円	5,653万円	37.7%
固定資産税	1億3,100万円	1億3,808万円	7,914万円	60.4%
軽自動車税	1,137万円	1,108万円	1,098万円	96.6%
たばこ税	1,792万円	1,018万円	815万円	45.5%
特別土地保有税	1万円	10万円	0万円	0.0%
入湯税	795万円	423万円	317万円	39.9%
合計	3億1,811万円	3億2,930万円	1億5,797万円	49.7%

特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
養護老人ホーム	3億6,334万円	1億5,912万円	1億4,152万円
特別養護老人ホーム	4億2,446万円	1億974万円	1億7,161万円
高齢者グループホーム	5,471万円	1,375万円	2,216万円
介護保険	4億1,274万円	1億5,017万円	1億2,518万円
国民健康保険	5億525万円	1億7,557万円	1億8,270万円
後期高齢者医療	7,282万円	2,007万円	2,159万円
公共下水道	2億6,284万円	8,810万円	4,919万円
合計	20億9,616万円	7億1,652万円	7億1,395万円

公営企業会計

会計名	区分	予算額	執行額	
水道事業会計	収益的	収入	1億5,093万円	7,210万円
		支出	1億5,093万円	8,125万円
	資本的	収入	7,100万円	-
		支出	8,216万円	779万円

町債の借入予定

事業名	借入予定額
過疎対策事業債	1億5,260万円
北空知葬斎場整備事業	4,760万円
除雪ドーザ購入事業	1,150万円
町道更新幹線舗装補修事業	6,300万円
町道幌新1号線伊東橋補修事業	1,980万円
町道更新3号線更新2号橋補修設計事業	590万円
町道沼田幹線源次橋補修設計事業	480万円
公営住宅建設事業債	6,590万円
緑町団地D棟改修事業	6,590万円
臨時財政対策債	1,500万円
合計	2億3,350万円

沼田町の財政状況を

家計に例えたら・・・

沼田町の財政を家計に例えた場合、年収約290万円（税込・税外収入）と親からの仕送り約235万円（地方交付税）を合算した約525万円が年額収入となり、このうち約32万円は借金の返済（公債費）に充てなければならず、実際に可処分所得として使えるのは約493万円となります。一方、この家計は、家計費（一般歳出）として年間約524万円を必要としており、収入でまかないきれない約30万円は、借金（公債金収入）として調達しなければなりません。その結果、令和5年度末には、ローン残高（公債残高）は323万円、貯金残高は約294万円となっています。

令和5年度財政状況【一般会計】

○ 税込+税外収入	29億 960万円
○ 地方交付税	23億 5,135万円
公債費(A)	3億 2,419万円
○ 税込等+地方交付税-(A)	49億 3,676万円
○ 一般歳出	52億 4,486万円
町債収入	3億 810万円
例：緑町団地D棟改修事業	
※毎年必要なお金ではなく、臨時的に必要な多額の事業費の財源とするのが町債です。	
○ 町債残高予定 (R5年度末)	32億 3,050万円
○ 基金残高予定 (R5年度末)	29億 4,533万円

家計に例えた場合

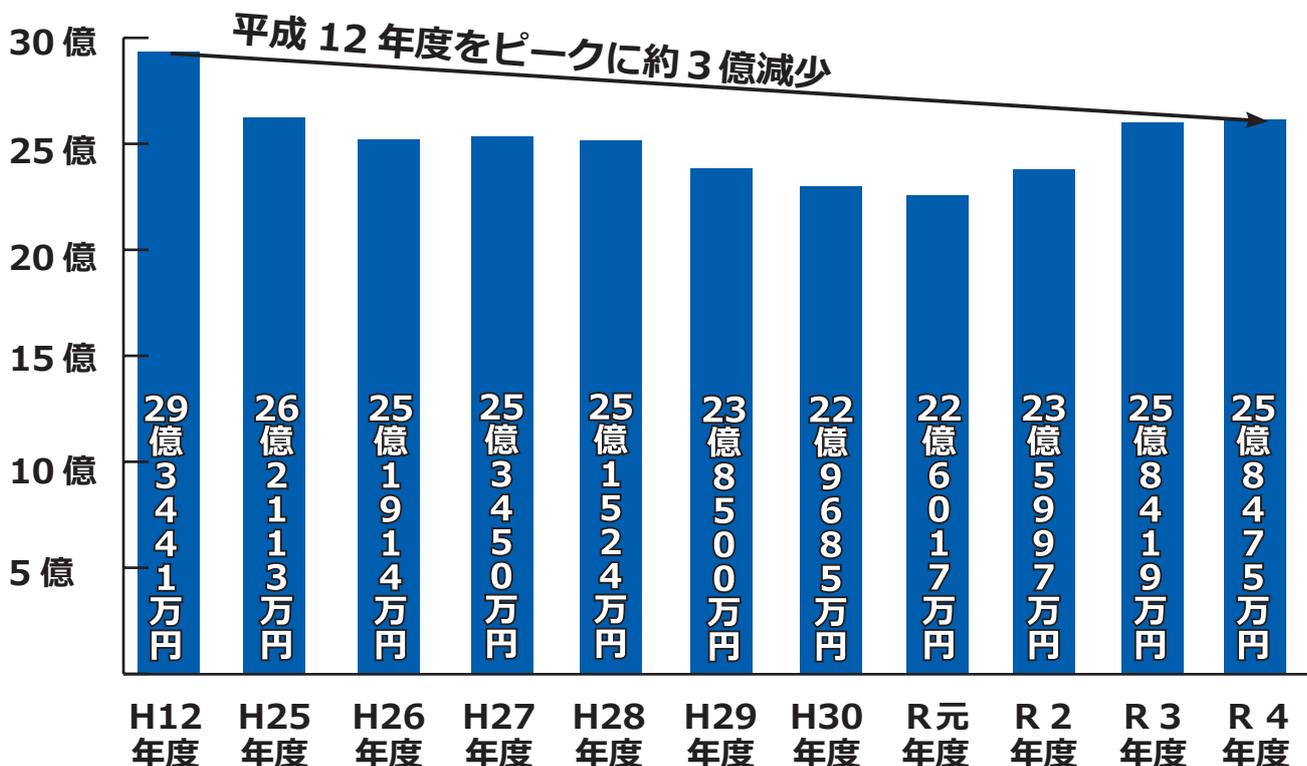
○ 1世帯年収	290万 9,600円
○ 親からの仕送り	235万 1,350円
ローン元利払(B)	32万 4,190円
○ 可処分所得【年収+仕送り-(B)】	493万 6,760円
○ 家計費	524万 4,860円
不足分=借金	30万 8,100円
例：住宅の改修	
※住宅改修等の必要な経費の不足分（可処分所得の不足分）を補うのが借金です。	
○ ローン残高予定	323万 500円
○ 貯金残高予定	294万 5,330円

気になる数値を、グラフで見よう！

沼田町の財政推移（一般会計）

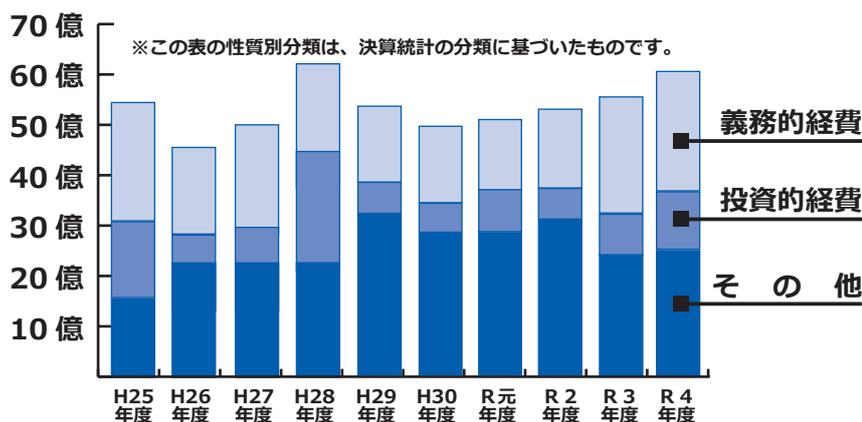
地方交付税 の推移

令和4年度の地方交付税額（普通交付税、特別交付税）は、25億8,475万円です。昨年（25億8,419万円）より56万円増加しました。また、平成12年度が地方交付税額のピークの年（29億3,441万円）であり、比較すると約88.1%の水準となっております。



性質別経費 (歳出)の推移

義務的経費	法律で支払が義務付けられているもの、収入が減っても簡単に減らせないもの
	扶助費：生活困窮者、児童、老人、障がい者等支援の経費
	人件費：職員給与や議員、委員の報酬など
投資的経費	公債費：借入金の返済に要する経費
	道路の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費に充てられるもの
	公共施設の新増設等や、用地取得などの資産形成に資する事業に要する経費
その他	災害の復旧に要した経費
その他	公共物の維持や補修などのその他経費



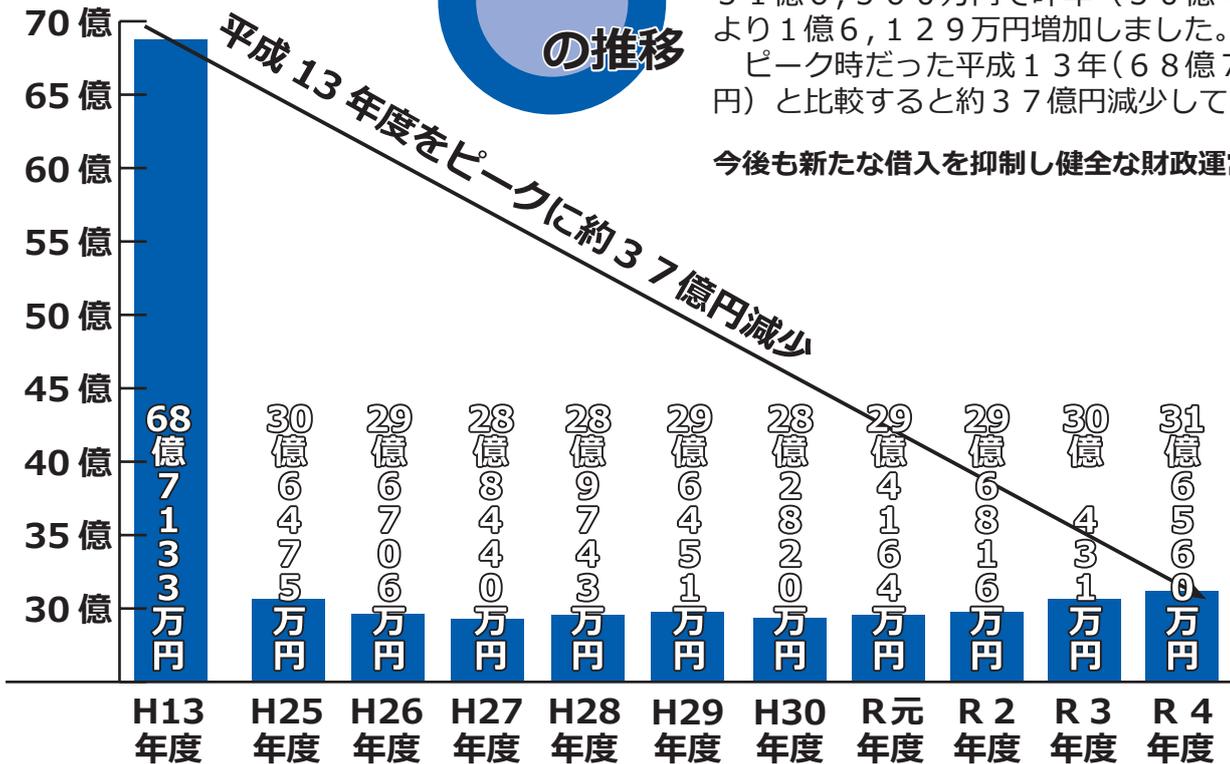
■ 義務的経費	18億 372万円
■ 投資的経費	11億 1,675万円
■ その他	32億 6,680万円
計	61億 8,727万円

まちの家計簿

町債(まちの借金)の推移

令和4年度末の町債(借金)残高は、31億6,560万円で昨年(30億4,310万円)より1億6,129万円増加しました。ピーク時だった平成13年(68億7,133万円)と比較すると約37億円減少しています。

今後も新たな借入を抑制し健全な財政運営に努めます



基金(まちの貯金)の推移

財政調整基金とは、災害復旧、その他緊急を要し、又は必要やむを得ない財政需要に応ずる財源を積立てるための基金です。
 減債基金とは、町債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる町財政の運営に資するための基金です。
 令和4年度は、財政調整基金の積立により、年度末基金現在高が増加しています。

年 度	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	年度末基金残高
平成25年度	3億7,597万円	7億1,663万円	16億5,616万円	27億4,876万円
平成26年度	4億8,600万円	6億4,650万円	17億2,390万円	28億5,640万円
平成27年度	4億1,648万円	6億4,717万円	21億6,542万円	32億2,907万円
平成28年度	3億6,660万円	6億2,753万円	20億6,076万円	30億5,489万円
平成29年度	3億4,676万円	6億6,274万円	22億2,096万円	32億3,046万円
平成30年度	3億9,693万円	6億6,804万円	21億9,606万円	32億6,103万円
令和元年度	3億9,841万円	6億4,323万円	20億4,083万円	30億8,247万円
令和2年度	3億4,058万円	6億4,840万円	20億5,697万円	30億4,595万円
令和3年度	3億4,067万円	7億208万円	23億906万円	33億5,181万円
令和4年度	4億9,074万円	6億6,054万円	22億7,772万円	34億2,900万円

